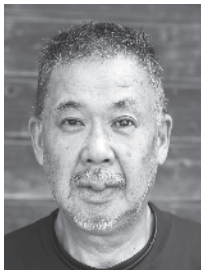
令和８年10月19日
第　45　号
NPO法人
加治丘陵山林管理グループ

加治丘陵だより

E-mail　admin@npo-kajikyuryo.net　URL http://www.npo-kajikyuryo.net

令和８年度上半期活動実績と下半期活動方針

理事長　今野　栄之



第24回通常総会を令和８年６月21日㈰、入間市産業文化センターにおいて、ご来賓、賛助会員、多くの正会員の参加で開催し、続いて懇親会も盛大に開催できました。今年度も４月の都市計画課との情報交換会からスタート、５月に埼玉西部消防局入間消防署の指導の下に安全講習会（ＡＥＤ講習）を、８月には安全研修会（ヒヤリハット・作業機器の取り扱い）を実施しました。今年の方針として、暑い夏をどう乗り切るかが焦点で、対策として年間スケジュールを見直しました。熱中症対策として、委託契約を通常１ヶ月区切りのスパンを２～３ヶ月で契約、それにより夏場（７月中旬～９月中旬）の活動を抑制できました。 森林整備事業では、下草刈り、危険木・被害木伐採、市内公園整備２ヶ所（扇町屋１区第一広場・東藤沢公園）、入間メモリアルパーク被害木伐採・薬品散布（４年目）、「ふれあいの森」の整備、「愛宕おとうろう祭り」で木工品等の販売を行いました。地域共助として「親子ハイキング」案内、月例「健康ハイキング」や「そば打ち教室」も継続、そして新しく「誕生日会（前期・後期）」も開催し、会員相互の信頼を深めました。下半期活動は、下草刈り、ナラ枯れ伐採、丸太階段・安全柵・道標・丸太ベンチ設置、公園整備、メモリアルパークやトラスト６号地の整備などが予定されています。イベント関係では「万燈まつり」「里山フェア」「イルミン祭り」参加、「森林研修会」「芋煮会」、月例の「健康ハイキング」「そば打ち教室」も予定しています。下半期も安全第一を考え、無理のないスケジュールで、機械整備・点検や作業前の注意喚起・準備体操をしっかり行い、十分な注意を払い活動を継続していきます。また、安全装備では、新ヘルメット（軽量・視界良好フェースガード、防音ヘッドバンド付き）に徐々に交換していきたいと思います。正会員、賛助会員の皆様には日頃のご支援、ご協力に対して心から感謝を申し上げますとともに、今後とも宜しくお願い致します。



第24回　通常総会　2026.6.21　於：入間市産業文化センター

令和８年度 上半期活動状況

１．森林整備活動

⑴ 作業実績

下草刈 60,492㎡　樹木伐採 25本・被害木伐採 20本　皮むき 20本
公園整備（砂場木枠整備・公園土留め補修）

⑵ 主な活動内容



通常の下草刈り、樹木・被害木伐採の作業が中心でした。被害木伐採はナラ枯れが中心で、伐採は進めてきましたが、加治丘陵全域では被害・危険木がまだまだ多く、今後の課題となっている。

2．森林活用活動及び関連活動

⑴ 木工品作製活動

毎週水曜日午前中にさとやま事務所で、楽しみながら木工品作製を行っています。今期は作製作品を４月の愛宕おとうろう祭りで廉価で販売させていただきました。



⑵ 標柱等の製作・設置、公園整備

９月５日㈯、扇町屋1区第１広場のすべり台下の砂場（３×２．６ｍ）の木枠を、土台ブロックを含めて補修を行いました。

⑶ 子どもの健全育成活動

○ 親子ハイキング　５月14日㈭

ＮＰＯ法人子育て家庭支援センター「あいくる」で募った親子４組５名と３名の支援員が参加、当グループ６名で加治丘陵を案内しました。さとやま管理事務所から自然探勝路、山仕事の広場を経由して同事務所へ戻るコースで、自然探勝路の上り下り400段の階段も含めて元気に歩き、山仕事の広場では設置してある遊具の遊びに加え、お土産の竹とんぼで一生懸命遊んでいる姿が印象的でした。今回は、グループ分けをしないで全員で同じコースを歩き、自由に遊べる山仕事の広場での時間を多くしました。



山仕事の広場

3．実施行事

⑴ 都市計画課との情報交換会　４月20日㈪　13:00～14:00

イルミンにて都市計画課との情報交換を都市計画課みどり公園担当斎藤氏、宮本氏、中島氏の出席の下、会員17名の参加で行われました。情報交換では、加治丘陵の環境保全計画並びに南北遊歩道の補修（アスファルトの老朽化対策等）の経過報告、安全面の研修のあり方等多岐にわたり当面の課題について話し合われました。なかでも危険な状態のナラ枯れ伐採箇所、桜山展望台、花見の丘等の桜の木の害虫対策、北コース展望園地の整備等についてつっこんだ意見交換がなされました。４月からの年度作業スタートにあたり、今後も作業活動に対する要望を含め、継続して環境保全に向けお互いが協力していくことが確認できました。

⑵ 愛宕おとうろう祭り　４月18㈯・19日㈰



今年度も斎藤武弘会員の軒先をお借りし、「愛宕おとうろう祭り」に参加しました。テント一張で、木工班で作製した作品を中心に、ビール等も販売しました。来店者は少なめでしたが、少しレベルの上がったと思っている木工品の売れ行きはまずまずで、これからも工夫を重ねながら作製に取り組みたいと思いました。そして、正会員・賛助会員の皆様が多く立ち寄っていただき、親睦を深める事ができました。

⑶ 安全研修会（ＡＥＤ・怪我等の救急対応）　５月17日㈰

入間市農村環境改善センターにて、「ＡＥＤの取り扱い・応急手当」を埼玉西部消防局員３名の指導の下、安全研修会を行いました。当会では、年に１回ですが、作業中に緊急事態に遭遇した際に適切な処置と行動がとれるよう、重要な研修と位置づけています。今年度も安全第一を掲げ、一人ひとりが注意して作業活動を行っています。研修は、参加した20名が３つのグループに分かれ、指導者の説明・実演のあと、一人ひとりが実技研修を行いました。特にＡＥＤ操作と山中での負傷を想定しての三角巾を使った応急措置の実技研修を行いました。救命とは救急隊到着までの約９分間にいかに処置できるかが重要であることがよくわかりました。とても有意義な研修ができました。

⑷ 第24回　通常総会　６月21日㈰

第24回通常総会を産業文化センターで開催しました。今野理事長より当グループの現状報告があり、杉島入間市長、星都市整備部長にご臨席いただき、木下博会員、賛助会員代表として株式会社いわさきの天野正幸常務取締役からご祝辞を頂きました。

会員総数94人、47人出席、書面・委任状47人で総会が成立、土田浩司会員が議長、橋本喜代治・宮寺茂子会員が議事録署名人に選出され審議に入り、議事案件（第１～10号議案）は全て満場一致で承認されました。その後、懇親会で親睦を深めました。

⑸ 安全研修会（ヒヤリハット・作業機器の取り扱い）　８月30日㈰

入間市農村環境改善センターにおいて、28名の参加で開催し、真剣で熱のこもった研修会でした。特にヒヤリハット体験は全員が発表し、自分を振り返るとともに、発表を聞くことで新たな発見もできました。キックバックの危険性、伐採後の片付けでの声かけ・合図の仕方等多岐にわたり、大垣副理事長からの適切な助言もありました。最後に、事故は単独伐採中にほとんど発生していることや、一つの事故にはその予兆として30件のリスクが潜んでいることも学びました。「単独」「慣れ」「おごり」など大切なキーワードがとても重く感じられ、この学びを今後の活動に生かしていこうと思いました。

⑹ 会員親睦行事

①健康ハイキング

４月28日「御嶽山」参加12名　５月28日「越上山」参加８名
６月30日「荒船山」参加８名　（７月・９月は雨天中止）



②第31回楽山会ゴルフ大会

５月12日㈫Ｊ鶴ヶ島ゴルフにおいて会員11名で開催し、
平田会員の優勝で幕を閉じました。

③そば打ち体験会（毎週水曜日）

４月15日参加12名　５月20日参加13名　６月17日参加11名　７月15日参加12名　９月16日参加10名

④誕生日会

今年度から年２回「誕生日会」を開催し、会員相互の親睦を深めています。
３月28日　参加16名　　９月26日　参加15名

令和８年度 下半期活動予定

１．森林整備活動

⑴ 作業予定

下草刈：54,732㎡　　樹木伐採：約120本　　被害木伐採：125本　　皮むき：約120本、
丸太ベンチ・階段・道標等設置、公園整備（砂場木枠整備）

2.森林活用活動および関連活動

⑴ 木工品作製サークル活動

おとうろう祭りや里山フェアでの販売用、子どもたちの教材用やプレゼント用の木工品を作製していきます。よりよい作品を廉価で提供することを目指しています。

⑵ 子どもの健全育成活動

「あいくる」と共催での親子ハイキングに加え、フードバンク入間と共催の親子ハイキングを検討しており、加治丘陵里山フェアも子どもの健全育成を目指して企画していきます。

3.行事等予定

・10月24日㈯・25日㈯	入間万燈まつり	・11月 7 日㈯	加治丘陵里山フェア
・11月12日㈭	あいくる親子ハイキング	・11月15日㈰	森林視察研修会
・11月28日㈯	イルミンまつり	・12月 6 日㈰	芋煮会

〇例年開催されていた「加治丘陵山林管理ボランティア講習会」は未定です。

【会員親睦行事】

・楽山会ゴルフ大会　・健康ハイキング　・そば打ち体験（期日未定）

【各イベントの詳細情報や参加ご希望の方は電話等でご連絡下さい。】

会 員 情 報

新会員自己紹介　会員No.536　長沢　高司



“我が家はゴルフ場(武蔵ＣＣ豊岡コース)のお隣である。時折、コース所属の小動物たちが庭や小さな菜園に顔を出しいたずらをしていく。いつだったか 4 番ホールに営巣していたオオタカの幼鳥が飛翔訓練中に窓ガラスに激突、脳震盪で暫くのびていた…”

そんな自然(？)の中でのんびりとしていたところ、昨年さとやま巡視員を拝命、数年ぶりに社会復帰(？)しました。そこで出逢ったご同輩で当会の会員である峰野さんに山仕事の魅力をこんこんと口説かれ、この度入会しました長沢と申します。

もとより加治丘陵は、その麓で生まれ育った私にとって、子どもの頃からの遊び場であり生きものと触れ合ってきた場所です。今でも四季の移り変わりを感じながら歩いていますが、この加治丘陵の豊かな自然を眺めているだけでなく、私にも何かできることあればと思っていましたので、気力・体力微力ながらこの里山の風景を次代に伝えていけるように役立ちたいと思います。

諸先輩方、関係者の皆様ご指導のほどよろしくお願いします。

【会員数】令和 8 年 9 月30日現在　正会員：94名　賛助会員：10社

新入会員を募集しています

当グループの会員も減少傾向にあります。加治丘陵の森林整備・森林活用等の活動に興味・関心のある方を積極的にご紹介ください。HP（http://www.npo-kajikyuryo.net）に入会申込書があります。

【令和 8 年度 上半期新入会員】

会員No.537　佐藤 隆彦　　会員No.539　深澤 賢二　　会員No.540　海老原 正昭

～編集後記～　「加治丘陵だより」第45号をお届けします。昨年度は今まで以上の活動内容だった思いますが、今年度も頑張っています。皆さま、これからもどうぞよろしくお願いいたします。　（編集委員長　横山　満）

発行責任者：今野　栄之　〒358-0053入間市大字仏子1397－3　☎０４－２９３２－４５１５